

令和7年度 入園のご案内



中央区立豊海幼稚園



〒104-0055
中央区豊海町3-1
TEL03-3533-0725

幼稚園教育について

幼稚園は、学校教育法第22条・23条に規定された「学校」です。

幼稚園は、小学校以降の子供の発達を見通した上で、幼稚園教育で育みたい資質・能力を幼児期にふさわしい生活を通して育みます。

＊幼稚園教育で育みたい資質・能力とは・・・

- ・豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、わかったり、できるようになったりする **「知識および技能の基礎」**
- ・気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする **「思考力、判断力、表現力の基礎」**
- ・心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする **「学びに向かう力、人間性等」**

幼稚園の教育は、小学校以降の教科学習における学習方法とは違い、教科書を使わず、園生活の中で自分の興味や意欲に基づいた直接的・具体的な体験を通じた指導をしています。

沿革概要

昭和55年4月1日	開園
平成6年4月1日	三年保育開始
平成10年	英語教育研究会・国際理解教育推進 中央区研究推進園
平成19年2月2日	東京都教育委員会モデル事業 中央区教育委員会研究奨励園研究発表 「小学校への円滑な接続を図る就学前教育の推進」
平成26年10月28日	中央区教育委員会研究奨励園研究発表会 「自己発揮する子どもを育てるために」
平成28年9月1日	新校舎にて教育活動開始
令和3年7月23日 ～8月8日	東京2020オリンピック大会期間中 ブラジルオリンピック委員会活動拠点になる
令和5・6年	中央区教育委員会研究指定園 「身近な自然との関わり～みて！どうして？わかった！～ 子供の気付き・発見を支える援助を探る」

豊海幼稚園の教育

本園は、公立幼稚園として、幼稚園教育要領に示された「幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、幼稚園教育は、学校教育法に規定する目的及び目標を達成するため、幼児期の特性を踏まえて、環境を通して行うものであることを基本とする」を基に、**幼児の主体性を育み、幼児一人一人の特性に応じた指導**を行っています。

具体的には、**教師との信頼関係に支えられた生活を通して**、教師から適切な援助を受けながら、**幼児自ら自分の力でいろいろな活動に取り組む体験を重ね、自立に向かうことを支えます**。また、自発的な活動としての遊びは、幼児期特有の学習であることを踏まえ、**遊びを通しての総合的な指導**を行います。そして、幼稚園は集団での教育の場であることを活かし、子どもたちが互いに影響し合い一人一人の発達が促されていくように、**一人一人の発達特性を活かした集団を作り、指導**していきます。

本園では、好きな遊びを主活動に、子どもたちの資質・能力を育てています。この事柄は、年長児から小学校年生にあたる、「**架け橋期カリキュラム**」にも応じています。

本園の特色

栽培食育

四季に応じた栽培活動や収穫を喜び食べる楽しさを味わいます。



オリパラレガシー

一校一國運動のブラジルの文化に触れて親しみを感じます。



体力向上

様々な遊びや生活を通して、自ら身体を積極的に動かします。



身近な自然

身近な自然との関わりを十分に行い、知的好奇心を育みます。



豊海幼稚園の3年間

3歳児年少組

初めての園生活

先生と一緒に、身の回りの始末、手洗い、片付け、トイレ、衣服の着脱等、基本的な生活習慣を覚えて、自分でできるようにしていきます。自分のやりたい遊びを見つけて、自分なりに取り組んでいきます。また、同年代の幼児と一緒に過ごす心地よさを感じていきます。



手洗い・うがい、食事など生活習慣を身に付けます



友達と一緒に活動を楽しみます

4歳児年中組

進級し、お兄さんお姉さんに

園生活の流れがわかって、基本的な生活習慣を自分から取り組もうとします。遊びでは、同じような興味や関心で、数人の幼児と一緒に遊び、自分の思いや考えを出して、遊ぶ楽しさを感じるようになってきます。学級みんなで行う、集団ゲームや簡単なルールのある遊びを楽しんでいます。



数人の友達で、ごっこ遊びを楽しんでいます



体を動かして遊ぶことを楽しんでいます



水やり、栽培を楽しんでいます



発表会を学級の友達と楽しみます

5歳児年長組

幼稚園の最高学年

幼稚園で一番大きいお兄さん・お姉さんになり、うれしさを感じ、自信もついてきます。各学級の欠席調べや飼育物のお世話等の係活動を、友達と一緒に意欲的に取り組んでいきます。遊びでは、自分なりのこだわりや探求を楽しみ、じっくりと取り組みます。また、友達と同じイメージで遊びを進めることも楽しんでいきます。グループでの活動を通して共同性も芽生えてきます。



なかよし池でのザリガニ釣りから、造形活動・ごっこ遊びに発展



友達とボール遊びを楽しんでいます。



レストランごっこを楽しんでいます。



畑で、ダイコンを育て、収穫を楽しみました。

1日の生活の様子（年少組）

8:45

登園



13:50

降園



豊海幼稚園は、遊びや生活を通じた総合的な指導を展開します。



9:00

**うがい
手洗い**



13:20頃

**みんなで集まり
楽しい活動**



**幼児自らが選んで
遊ぶ(好きな遊び)**

主となる活動

11:30頃

昼食



研究について

研究主題

身近な自然との関わり

『みて！ どうして？ わかった！』

～子供の気付き・発見を支える援助を探る～

研究の目的

- その子なりの発見や気付きを学びにつなげるような活動の工夫や教師の援助のポイントを探る
- 教師自身が、自然とのつながりを意識していくことで 子供たちが生き物同士のつながりや多様な生き物・生き方があることに気付くようにする

子供の気付き・発見を支える援助のポイント

時間と場の保障

- 日々の生活や遊びの中で諸感覚（視・聴・臭・味・触など）を使った自然との関わりを繰り返し、自分なりに感じたり 気付いたりする経験を重ねることができるような場や環境を意図的に構成する（とよみラボ・時計広場研究助・園庭や室内での遊びの拠点作り・栽培物の会食等）
- 継続して関わることのできる環境（とよみはっけんマップやとよみラボ、各保育室での飼育コーナー等）を用意することで、葉っぱと虫との関わり、生き物の捕食の関係性、葉と人の生活のつながり、季節の移ろいなど、身近な生き物同士のつながりを感じたり、身近な自然に愛着をもち大切に関わったりする姿に繋がる。
- 教師や友達、保護者と発見や気付きを共有できる場（時計広場研究所）や、見えない物をじっくりと観たり、振り返ったりできるような環境（電子顕微鏡やipadで撮影した画像や映像）を工夫することで、家庭への幼稚園教育の発信と循環に繋がった
- 「みて！ どうして！」の心の動きをすぐに「わかった！」につなげるのではなく、自然の不思議さや美しさ、偉大さを実感できるような教師の共感や 未知との出会いを味わう時間を保障することも重要

感じたこと、気付いたことを様々な表現する楽しさをあじわせるようにする

- 幼児が感じたことや発見したことを自分なりの言葉や動きで表現したり 誰かに伝える喜びを感じたりすることができるよう、教師が受け止めたり、橋渡しをしたり、学級活動時等に友達と共有できるようにしたり等し、子供のつぶやきや姿から心の動きを捉え主体的で対話的な学びに繋がるような援助を工夫していく。
- 製作遊び、絵具遊び、表現遊び、巧技台遊び、運動遊び等、自然との関わりを様々な遊びに取り入れることで、またやってみたい もっと知りたいという意欲や探求する姿につながっていく

身近な自然の教育的価値の再認識

- 教師自身が自園の自然の特徴を知り 園庭マップ・はっけんマップ等で共有していくことで 身近な自然との関わりを単なる知識や技能の習得にとどめることなく 幼児と共に好奇心や探究心をもって自然に関わり、一緒に考えたり思いを実現できるようにしたりする等の指導の幅が広がった
- 生き物の誕生や死に触れたり、栽培物が上手く育たなかったり、思いも寄らない天候に出会ったり等自分の予想通り、思い通りにならないことを受け入れる経験重要である。

クローバールーム（預かり保育） 弁当給食について

▶ クローバールーム

（預かり保育）

幼稚園教育時間終了後や夏休みなどの長期休業期間中に園児をお預かりする預かり保育事業です。

○預かり保育時間及び保育料（日額）

①祝日を除く月曜日から金曜日まで

幼稚園の教育時間終了後から

午後4時30分まで

400円

②長期休業日（夏・冬・春休み）

午前9時から午後4時30分まで

800円

※祝日・年末年始は実施しません。

※保育料とは別におやつ代が日額100円かかります。

○利用定員

30人 申込み多数の場合は抽選。

▶ 弁当給食

希望者に対して無償で昼食時に弁当給食を提供しています。

○対象者

区立幼稚園の在園児のうち希望者

※弁当給食を希望しない方は、ご家庭からお弁当を持参していただきます。

○費用

無料

※夏休みなどの長期休業日（預かり保育利用時）は有料

Q & A

Q・・・中央区内に住んでいるので、入園できますか

A・・・通園区域が決まっています。豊海幼稚園の通園区域は、**勝どき5丁目・6丁目、豊海町、晴海5丁目**です。

Q・・・3歳児の保育時間を教えてください

A・・・3歳年少組は、入園から**徐々に保育時間を延ばし、幼稚園生活に無理なく慣れられる**ようにしていきます。

参考として・・・(令和6年度の降園時間)

- ①入園式から4/18（約1週間）・・・10時30分降園
- ②4/18から4/30・・・11時50分降園
- ③5/1から5/16・・・12時30分降園
- ④5/17・・・13時50分降園

※5/17以降：水曜日は基本的に12：50降園です。

※5月から弁当給食・預かり保育利用が開始になります。

* **4歳児年中組は14：00、5歳児年長組は、14：10降園**です。

Q・・・好きな遊びは、先生がみんなで〇〇しましょうと教えたりしないのですか

A・・・教師は、幼児の興味関心、この時期に経験させたいことを考慮して、環境構成をします。いわば、教師が意図して構成した環境に幼児が自由にかかわって遊ぶことが学びにつながっていくように指導しています。**幼児期の学習指導は、遊びです。教師の一斉指導、幼児自らが選んで始める遊びの両方を1日の中でバランスよく行っていきます。**

Q・・・鼓笛隊や体操教室、絵画教室などの課外授業はありますか

A・・・本園は、**公立幼稚園**ですので、**課外授業はありません。**

Q・・・PTA活動は、全員がしなければならないのですか。

A・・・保護者の方の状況に合わせての参加をいただいています。
活動内容の詳細につきましては、入園式に配布される冊子をご覧ください。

令和7年度 入園願書・受付について

広報誌『区のお知らせ ちゅうおう』に9月21日号に
掲載される予定です。

入園願書配布及び受付は、
10月25日（金）～10月31日（木）
午後2時30分～4時です。
※土日除く

中央区のホームページも合わせてご確認ください。

中央区立幼稚園案内 紹介動画のお知らせ



中央区教育委員会では、中央区立幼稚園での生活や遊びの様子をまとめた、幼稚園案内及び紹介動画を作成しました！

中央区立幼稚園の特色や1日の生活、行事、子育ての支援等、紹介しております。ぜひ、ご覧ください♪



QRコードで読み取ると、紹介動画も含めて、区のホームページでご覧になれます。

中央区立幼稚園案内
「幼稚園ってどんなところ？」

問い合わせ先

○幼稚園の教育について

中央区教育委員会事務局指導室

電話：03-3546-5535

○幼稚園の入園について（預かり保育含む）

中央区教育委員会事務局学務課

電話：03-3546-5512